

# 腐葉土中に含まれる人工放射性核種分析の結果

平成 23 年 7 月 29 日  
高知県衛生研究所

## 1 検査検体

平成 23 年 7 月 29 日 15 時に高知県農業政策課から衛生研究所に持ち込まれた  
検体

検体N○ 腐葉土 1 2

腐葉土 (木の葉 100%)

栃木県鹿沼市上石川 1871-9 コトヒラ

(瀬戸園芸分)

## 2 検査機関・検査日時・検査方法

○ 検査機関 高知県衛生研究所

○ 検査日時・検査検体量

腐葉土 1 2 平成 23 年 7 月 29 日 16 時 20 分～16 時 50 分 53g

○ 検査方法

ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる  
核種分析法

## 3 検査結果

単位 Bq/kg

検体	セシウム-137	セシウム-134	放射性セシウム合計
腐葉土 1 2	220	200	420

## 4 結果の評価

■汚泥肥料の原料として使用できる放射性セシウム濃度は、200Bq/kg であり、

腐葉土 1 1 420Bq/kg は、この濃度の 2.1 倍

※肥料に利用する放射性物質を含む汚泥の取り扱いについて  
(平成 23 年 6 月 24 日 農林水産省 消費・安全局)

■腐葉土の表面で測定した空間放射線量は 0.06 マイクロシーベルト/時であり、表面付近で作業をしても、健康には全く影響のないレベルである。

(参考)

地上 1 m 地点での NaI シンチレーション式サーベイメータによる  
空間放射線量率調査結果 0.04 マイクロシーベルト/時

測定日時：平成 23 年 7 月 29 日 午前 10 時

測定地点：高知市丸ノ内 1-2 高知城公園すべり山